

令和 5年 7月 14日

静岡県剣道道場連盟

会長 渡邊 典夫

# 第3回静岡杯争奪剣道大会

## 要 項

- 主 催 : 静岡県剣道道場連盟
- 後 援 : (社)静岡県剣道連盟 YSK焼津水産化学工業株式会社
- 趣 旨 : 各地区の文武共に優秀な少年少女の剣士を集め日頃の修練の成果を発揮し旺盛な気力と正しい剣道の技術向上及び剣士・道場間での交流と親交を深める。
- 日 時 : **令和 5年 8月 5日(土) 小学生の部**  
受付 AM 8:00  
審判会議 AM 8:30  
開会式 AM 9:00  
試合開始 AM 9:15  
  
**令和 5年 8月 6日(日) 中学生の部**  
受付 AM 8:00  
審判会議 AM 8:30  
開会式 AM 9:00  
試合開始 AM 9:15
- 会 場 : 浜北サーラグリーンアリーナ  
住所 浜松市浜北区平口5042-133  
TEL 053-585-1222
- 部 門 : (1)小学生・低学年の部/5人制(2年生～4年生)  
(2)小学生・高学年の部/5人制(4年生～6年生)  
(3)中学生の部(男女混成・可)/5人制  
(4)中学生・女子の部/3人制
- 参加資格 : (1)静岡県内で日々活動している団体又は中学校。  
①道場連盟への加盟有無は問わない。  
②静岡県内の参加団体で複数の参加を希望する団体は参加申込書に記載し大会運営委員会からの参加可否の判断を獲る。  
(2)静岡県外の参加団体は基本的に1部門1チームの参加とする。  
但し、参加団体で複数の参加を希望する団体は参加申込書に記載し大会運営委員会からの参加可否の判断を獲る。  
①道場連盟への加盟有無は問わない。  
(3)静岡県内外を問わず1団体での参加が難しいときは混成での参加を可能とする。  
※参加申込書に混成の標記をする。  
(4)参加チームについては必ず1名の帯同審判とする。  
※4段以上65歳以下とする。

8. 試合方法 : (1)全日本剣道連盟試合・審判規則並びに同細則に準じて行なう。  
(2)全日本剣道連盟が定める、主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドラインに従って行なう。  
(3)新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な審判法に準じて行なう。  
(4)中学生の「上段の構え」「突き技」については、(公財)日本中学校体育連盟剣道部  
申し合わせ事項に準じ禁止する。  
(但し、隻腕の場合は、事前に大会本部に連絡をする。小学生もこれに準ずる。)  
(5)試合時間は次の通りとする。

〈小学生〉

- ①リーグ戦を行なう(3チーム又は4チーム)。
- ②1分30秒・3本勝負とし時間内に時間内に勝敗が決しない場合は、引き分けとする。
- ③チームの勝敗ごとに点数法を用いる。  
※勝ち:2点・引き分け:1点・負け:0点とする。
- ④点数が同点の場合は、勝者数が多い方を勝者とし勝者数が同数の場合は取得本数が多い方を勝ちとする。点数・勝者数・取得本数が全て同じの場合は「任意」の選手による代表戦を行なう。  
代表戦は1本勝負とし時間は区切らない。選手の体調を考慮し最大5分を目安に生理休憩を行なう。
- ⑤決勝トーナメントへはリーグ戦において1位のチームのみ進出することが出来る。
- ⑥準々決勝まで1分30秒・3本勝負とし時間内に時間内に勝敗が決しない場合は、引き分けとする。
- ⑦準決勝・決勝は2分・3本勝負とし時間内に時間内に勝敗が決しない場合は、引き分けとする。
- ⑧勝者数・総本数が同数の時は「任意」による代表者により勝敗を決する。  
※1.代表戦は2分・1本勝負とする。  
※2.勝敗が着かないときは2分の延長を行なう。  
※3.延長は2分・3回にて2分の小休止を設ける。  
※4.その後、延長は2分・3回にて5分の水分補給時間を設ける。

〈中学生〉

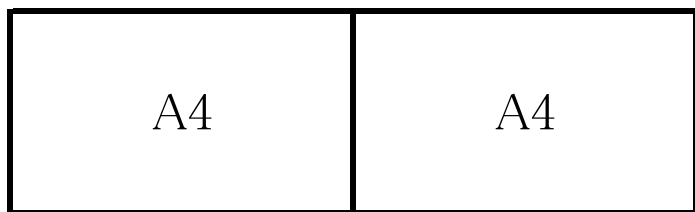
- ①リーグ戦を行なう(3チーム又は4チーム)。
- ②2分・3本勝負とし時間内に時間内に勝敗が決しない場合は、引き分けとする。
- ③チームの勝敗ごとに点数法を用いる。  
※勝ち:2点・引き分け:1点・負け:0点とする。
- ④点数が同点の場合は、勝者数が多い方を勝者とし勝者数が同数の場合は取得本数が多い方を勝ちとする。点数・勝者数・取得本数が全て同じの場合は「任意」の選手による代表戦を行なう。  
※代表戦は1本勝負とし時間は区切らない。選手の体調を考慮し最大7分を目安に生理休憩を行なう。
- ⑤決勝トーナメントへはリーグ戦において1位のチームのみ進出することが出来る。
- ⑥準々決勝まで2分・3本勝負とし時間内に時間内に勝敗が決しない場合は、引き分けとする。
- ⑦準決勝・決勝は3分・3本勝負とし時間内に時間内に勝敗が決しない場合は、引き分けとする。
- ⑧勝者数・総本数が同数の時は「任意」による代表者により勝敗を決する。  
※1.代表戦は2分・1本勝負とする。  
※2.勝敗が着かないときは2分の延長を行なう。  
※3.延長は2分・3回にて2分の小休止を設ける。  
※4.その後、延長は2分・3回にて5分の水分補給時間を設ける。

9. 参加費 : (1)小学生の部(低学年・高学年) ￥10,000/チーム  
 但、道場連盟未加盟(県内外問わず)の団体(チーム)は ￥12,000/チーム  
 (2)中学生の部(5人制) ￥10,000/チーム  
 但、道場連盟未加盟(県内外問わず)の団体(チーム)は ￥12,000/チーム  
 (3)中学生女子の部(3人制) ￥6,000/チーム  
 但、道場連盟未加盟(県内外問わず)の団体(チーム)は ￥8,000/チーム  
 (注1)混成チーム(低学年・高学年・中学生)  
 ①道場連盟加盟団体同士の時 ￥10,000/チーム  
 ②チーム内に未加盟団体の選手を含む場合 ￥12,000/チーム  
 (注1)混成チーム(中学女子)  
 ①道場連盟加盟団体同士の時 ￥6,000/チーム  
 ②チーム内に未加盟団体の選手を含む場合 ￥8,000/チーム
10. 参加申込み : (1)所定の参加申し込み表に必要事項を記載し郵送にて申し込む。  
 <申込み先>  
 〒422-8025  
 静岡県静岡県駿河区水上7-11  
 いちご園三軒屋  
 佐藤 孝志 宛て  
 (2)締め切り  
 令和5年7月17日(月)  
 (小学生の部・中学生の部、同様)
11. 選手登録 : (1)選手登録は当日、受付でのオーダー表の提出にて選手登録とする。  
~~※その後の選手変更はいかなる場合に於いても認めない。~~  
 7/23変更)当日は気温・湿度ともに高くなることが予想されます。  
 体調不良またはケガにより試合継続不可能な場合は選手変更を認めます。  
 当日、補員の試合場への同行は各団体の判断に一任します。(補員1名まで)
12. 表彰 : (1)各部門、上位8位までの表彰を行なう。  
 ※優勝・準優勝・3位(2チーム)・敢闘賞(4チーム)
13. 安全対策 : (1)出場チームは必ず監督が引率し、大会中の選手の安全・健康管理に努める。  
 (2)大会中の負傷及び疾病については、主催者側において応急処置を施すが、それ以外の責任を負いません。  
 (3)選手は各団体で必ず傷害保険に加入の上、参加して下さい。  
 ※少年剣士会員章(ワッペン)着用の選手は、自動的に傷害保険が適用される。

14. その他 : (1)大会当日の入場制限について。

- ①体育館内への入場は特に制限しない。
- ②試合場への入場は選手と監督のみとする。
- (2)道場連盟加盟選手はワッペンの着用をする。
- (3)監督の服装は、正装(スラックス・Yシャツ)とする。
- (4)審判の服装は白のYシャツ(半袖可)・エンジのネクタイ・グレーのズボン・紺色の靴下とする。
- (5)審判は各自で審判旗をご用意ください。
- (6)オーダー表は参加チームにて作成する。

<オーダー表サイズ>



↑ ※つなぎ目はテープなどで止める

(団体) (先鋒) (次鋒) (中堅) (副将) (大将)



(注1)部門の区分は下記の通りとする。

①小学生・高学年はチーム名の上部に太いマジックで青線。

②中学生・女子はチーム名の上部に太いマジックで赤線。

(注2)中学生・女子は3人制の為、先鋒・中堅・大将の枠に記載する。

(注3)混成チームは団体名に其々の団体名を記載する。

※例:静岡剣友会/富士山剣友会

(7)紅白のタスキは各自で用意すること。

(8)混成チームの垂は其々の団体を記載したものを利用する。